

精製用磁性微粒子 MagReSynシリーズ

Resyn Biosciences社では、独自の技術に基づいた精製用磁性微粒子、MagReSynシリーズを製造しています。

The ReSyn Technologyとは??

- ReSyn微粒子は、高度な多孔質ポリマーマトリックス
- 高い官能基密度を提供
- ハイスループット処理に対応
- 幅広い生体分子の吸着
- 官能基は幅広いアプリケーションのために、簡単に操作可能
- バイオセパレーションや生体分子固定に最適
- これまでにない小型化



サンプル
配布中!!

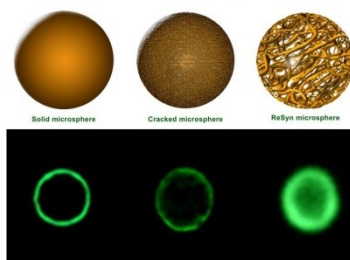
Mag ReSynの特長

酸化耐性

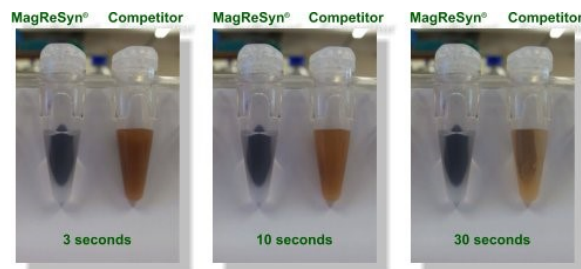
- 保存期間の安定性が増加
- サンプルのコンタミネーションが減少
- 再現性が向上
- チューブ壁面への接着性の低下

磁気による迅速な微粒子回収

- より速いワークフロー
- サンプル回収の改善：微粒子をロスなく簡単に吸引可能
- 効率アップ



蛍光標識タンパク質の浸透度を示す微粒子横断面の共焦点顕微鏡画像。ReSyn微粒子(右)は、微粒子の体積全体にわたって、生体分子の浸透が可能。



分離時間ごとの競合品との比較

製品ラインナップ

製品名	説明
MagReSyn NTA	強い金属キレート化特性を有するニトリロトリ酢酸 (NTA) 残基から構成されています。Hisタグ付きタンパク質のアフィニティー精製の製品です。
MagReSyn Streptavidin	共有結合したストレプトアビジンを含んでいます。タンパク質の固定や精製、核酸の捕捉アッセイ、一本鎖DNAテンプレートの調製などに使用可能です。
MagReSyn Streptavidin MAX	ビオチン化分子の最大の結合が必要なカスタムアプリケーション用に設計されています。
MagReSyn Protein A	血清試料から95%以上の純度でIgGをシングルステップで精製することができます。
MagReSyn Protein A MAX	最大の抗体結合を必要とするカスタムアプリケーションのために、特別に設計されています。
MagReSyn Protein G	生物学的サンプルから様々な免疫グロブリンの特異的な捕捉のために簡単かつ便利な方法を提供します。シングルステップで血清サンプルから95%以上でIgGの精製を可能にします。
MagReSyn TiO2	タンパク質消化物などの複雑な生物学的サンプルから、ホスホペプチドの非常に特異性が高く再現性のある濃縮を可能にします。
MagReSyn ZrO2	タンパク質消化物などの複雑な生物学的サンプルからのホスホペプチドの高度に特異的で再現性のある濃縮を可能にします。
MagReSyn Ti-IMAC	Ti4+キレート化のためにホスホネート基で活性化される柔軟なリンカー (立体障害を減少させる) を有します。
MagReSyn Amine	イオンの相互作用によって生体分子を物理的に吸着するために使用できます。微粒子の化学活性化を通して、生物学的リガンドの共有結合を様々な化学カップリング剤で行うために設計されています。